

第6回 東海村農業振興計画策定委員会会議録

1	開催日時	平成27年11月19日(木) 13時30分から15時30分まで
2	場所	東海村役場行政棟2F 205会議室
3	出席者	別添委員名簿のとおり(24名)
4	欠席者	佐藤(次)委員, 根本(一)委員, 鈴木委員, 清水委員, 根本(正), 石橋委員, 小泉委員, 田中委員, 和田委員, 砂金委員, 堀江委員 11名
5	公開又は非公開の別	公開
6	非公開の理由	
7	議題	(1)パブリックコメントの結果について (2)東海村農業振興計画完成の報告 (3)今後の取り組みについて (4)その他
8	配布資料	別添のとおり
9	発言内容	(1)パブリックコメントの結果について —報告事項のため意見なし。—
		(2)東海村農業振興計画完成の報告 —第5回で頂いたご意見及びパブリックコメントの意見反映について事務局から説明。— ・本編・資料編(300部), ダイジェスト版(1,000部)印刷予定。関係者, コミュニティセンター, 図書館等に配置する。
		(3)今後の取り組みについて —事務局より— 【資料No.3】(とうかいニューファーマー育成総合支援プロジェクト)に基づき説明。まず取り組むべきことは多様な担い手の育成。バラバラだった就農支援を段階的に組み立てたのが総合支援プロジェクトであることを説明。 ①新規事業としてJA部会への支援を検討中 ②計画の進行管理するための協議会設置を検討中 ・新規就農者等にとっては行政等の支援が必要。知人が北海道から就農目指して来るが, 本気で農業に取り組む人は応援すべき。支援プロジェクトには協力したい。 ・就農支援の形が見え, 一つにまとまっているのは大事なこと。プロジェクトをしっかりと進めてほしい。 ・就農相談の窓口は外からの人でも分かるような周知

	<p>が必要。</p> <ul style="list-style-type: none">・農地を借りる人がいない中，東海村でできるのか。・26年10月から中間管理事業がスタートして20件以上の相談件数がある。相対の利用権設定がほとんどだが，中間管理機構を通した農地集積も出てきそう。今後徐々に広がっていくはず。・農機具等のバンクを作るよう要望した経緯があるが，特に新規就農者の場合は空き家の登録制度もあればよい。・立派な計画ができたが，計画倒れにならないように進行状況が目に見える形になることを望む。計画全体がよく見えるよう，事業計画に見合った実現（案）が公開され，もっとみんなの意見が聞けるようになればよいと思う。・各委員の意見を踏まえ，今後の取り組みについて事務局でよろしくお願ひしたい。
	<p>(4)その他</p> <p>—特になし。—</p> <p>—東海村農業振興計画について委員了承。—</p> <ul style="list-style-type: none">・2年間に渡るご協力に感謝する。忌憚のない意見を頂戴し，活発に協議され計画としてまとめられたことは進行役として有り難く思っている。